

国語

注意

- 1 問題の①は放送による検査です。問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を入れて十一ページあり、これとは別に解答用紙が一枚あります。
- 3 受検番号は、検査開始後、解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 4 机の上には、受検票・えんぴつ・シャープペンシル・消しゴム・えんぴつけずり以外の物を置いてはいけません。
- 5 筆記用具の貸し借りはいけません。
- 6 問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 7 印刷が悪くて分からないときや、筆記用具を落としたときなどは、黙って手をあげなさい。
- 8 監督者の「やめ」という合図ですぐにやめなさい。

答えの書き方

- 1 答えは、問題の指示に従って、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 2 答えはていねいに書きなさい。答えを書き直すときは、きれいに消してから書きなさい。
- 3 答えを漢字で書く場合は、楷書かしょうで書きなさい。

1

(放送による検査) (15点)

資料

上野動物園には他の動物もいるのに、今回生まれた赤ちゃんパンダがこんなに注目されるのは二つの理由がある。

一つは、妊娠のチャンスが年に数日しかなく、ということ。

もう一つは、生まれた時の体重が100〜200グラムと大変小さいので、ということである。

**2**

次の(1)、(2)に答えなさい。(各1点、計15点)

(1) 次のア～オの――の漢字の読みがなを書きなさい。また、カ～コ  
の――のカタカナの部分かじょうを楷書で漢字に書き改めなさい。

- ア 患部を丁寧ていねいに縫ぬい合あする。
- イ 起伏きふに富んだ地形が続く。
- ウ 負おんの連鎖れんさを食い止める。
- エ 大勢の人を前に気後きごれする。
- オ 前の車との距離を狭せまめる。
- カ 事件のこれまでのケイイを語る。
- キ 新技術の導入にキソンの設備を利用する。
- ク 勉強の気分テンカンに散歩に行く。
- ケ 前もって良い席をシめる。
- コ 大雪のため旅行の出発をノばす。

(2) 次のア～オの――の部分の漢字として最も適切なものを、それぞ  
れあとの1～4の中から一つずつ選び、その番号を書きなさい。

- ア 宮沢賢治から亡き妹へのアイシヨウ歌。
  - 1 愛称
  - 2 相性
  - 3 愛唱
  - 4 哀傷
- イ 観光事業のシンコウ策を考える。
  - 1 進行
  - 2 振興
  - 3 親交
  - 4 侵攻
- ウ 被告にコウセイな裁きを下す。
  - 1 公正
  - 2 更正
  - 3 厚生
  - 4 恒性
- エ 新たにカイコンした農地に種をまく。
  - 1 根
  - 2 恨
  - 3 墾
  - 4 懇
- オ 大雨により田畑がカンスイした。
  - 1 完
  - 2 冠
  - 3 寒
  - 4 灌

3 次の文章を読んで、後の(1)～(4)に答えなさい。(12点)

これも今は昔、天曆(注1)のころほひ、浄藏(注2)が八坂(注3)の坊(注4)に、強盗(注5)その

数入り乱れたり。しかるに、火を燈(注6)し、太刀(注7)を抜き、目を見張り(注8)

て、おのおの立ちすくみて、さらにすることなし。かくて、数刻(注9)を

経(注10)。夜やうやう明けんとするとき、ここに、浄藏(注11)、本尊(注12)に啓白(注13)

て、「早く許し遣はすべし」と申しけり。そのときに、盗人ども、

いたづらにて逃げ帰りけるとか。

——「宇治拾遺物語」より——

(注1) 天曆……村上天皇の時代の年号、九四七～九五七年。

(注2) 浄藏……天台宗の僧。八九一～九六四年。

(注3) 八坂……京都の地名。現在の祇園の辺り。

(注4) 坊……僧侶の宿坊。寝泊まりする建物。

(1) ころほひ やうやう いたづらにて の読みを現代かなづかいで書き改めなさい。

(2) 浄藏が八坂の坊に とありますが、この「が」と異なる働きをしているものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 我が家のご飯は本当においしい。
- 千鳥が淵で待ち合わせよう。
- 三蔵が悟空に命令した。
- 己が魂を汚してはいけない。

(3) 「早く許し遣はすべし」と申しけり。とありますが、これは古文では次のように変化する場合があります。

- ・「早く許し遣はすべし」とぞ申しける。
- ・「早く許し遣はすべし」とこそ申しけれ。

このように、文中に特定の助詞があらわれることにより文末が変化する古文にしかない法則をなんといいますか。次のAに  
あてはまる言葉を書きなさい。

A の法則

(4) この文章について述べたものとして最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 浄藏は剛力に優れた人で、強盗を次々と投げ飛ばし、ねじ倒して、強盗が「もう許してくれ」と言うまで懲らしめてから解放した。
- 浄藏は仏法に優れた人で、気合いをかけるのとたちまち強盗は動けなくなり、「許してくれ」とお願いするので、術を解いた。
- 浄藏は語学に優れた人で、異国の強盗が紛れてやってきたときに「紛れ込んだことを許してくれ」という意味を理解し、解放した。
- 浄藏は法力に優れた人で、乱入した強盗が不思議と動けなくなっていたが、浄藏が本尊に「許してやってくれ」と頼むと、解放された。

4

次の文章を読んで、後の(1)～(8)に答えなさい。(24点)

著作権の都合により省略

(1) しだいに友だちにまで気を遣うようになってきた とありますが、友だちにまで気を遣うのはなぜですか。その理由を、本文中の言葉を用いて三十字以内で書きなさい。

(2) おくびにも出さず とありますが、この慣用句の意味として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 親にも話さないで
- 2 自分の中で解決して
- 3 何事もなかったように
- 4 くだらないことと無視して

(3) つぎのようにこぼす とありますが、何を「こぼす」のか。次の1～4の中から最も適切なものを一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 不安
- 2 愚痴
- 3 苦笑
- 4 感涙

(4) そういう思い とありますが、それは具体的にどのような思いか。三十字以内で書きなさい。

(5) けっこう気を遣う とありますが、この場合の「けっこう」と同じ使い方をするものについて、次の1～4の中から最も適切なものを一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 けっこうなお点前でした
- 2 もう、お酒はけっこうです
- 3 値段はいくらでもけっこうだ
- 4 子供でもけっこう役に立つものだ

(6) かには、「前述の事柄を受けて次の事柄を導く」働きをする接続詞が入ります。次の1～4の中から最も適切なものを一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 そこで
- 2 つまり
- 3 また
- 4 しかし

(7) きには四字熟語が入ります。文脈が通るように次の1～4の中から最も適切なものを一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 以心伝心
- 2 一心不乱
- 3 言語道断
- 4 異口同音

(8) やっぱり無理をしている とありますが、この「やっぱり」には

「他と同じように」という意味が含まれています。「ホンネを出せない」という点のほかに、どのような「無理」をしていますか。次の1～4の中から最も適切なものを一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 家族関係や友だち関係の悩みや将来の不安を口に出せないこと。
- 2 友だちグループで話をするときに、軽い調子で空騒ぎすること。
- 3 友だちには遠慮なく何でも率直に相談したり話したりすること。
- 4 学生同士の会話と先生への相談の場合とを使い分けていること。

**5**

次の文章を読んで、後の(1)～(7)に答えなさい。(24点)

著作権の都合により省略

著作権の都合により省略



(1) 光る緑色の目をしたクエがいたとありますが、これは父が最後に対決したと思われる「クエ」です。他にどのように表現されているか本文中から三文字でそのまま抜き出して書きなさい。

(2) いにあてはまる最も適切な語句を次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 まるで      2 あるいは      3 恐らく      4 たとえば

(3) 父がそうであったようにとありますが、「そうであった」が指し示す内容を、本文中から十字以内でそのまま抜き出して書きなさい。

(4) わたしはおそろしくて夜も眠れないよ。お前の心の中が見えるようにとありますが、この部分に使われている表現技法として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 体言止め      2 擬人法  
3 倒置法      4 反復（繰り返し）

(5) 太一は興味をもてなかったとありますが、それはなぜですか。その理由を三十字以内で書きなさい。

(6) お父、ここにおられたのですか。またあいにきますから とありますが、太一がこのように思った心情と、その後の展開を次のようにまとめた。この文章の [ ] に入る内容として適切なものを、本文中の言葉を用いて四十字以内で書きなさい。

父の命を奪ったと思われるクエを見つけ、この大魚を仕留めることで父のかたきを取り、一人前の漁師になれると思ったが、[ ]と感じて、太一の心は複雑に揺れた。なきそうになりながらも、この大魚を父と重ね合わせることで殺さないですんだ太一は、その後も村一番の漁師として海のいのちを守り、家族とともに幸せに暮らした。

(7) もちろん太一は生涯だれにもはなさなかった とありますが、それはなぜですか。その理由として最も適切なものを、次の1〜4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 年をとってから罪深さを感じたという与吉爺さの教えを守り、自制していたから。
- 2 クエと戦い敗北した父の無念を思いやり、自分だけの心にとどめておこうと思ったから。
- 3 いのちの根源につながる特別な体験として自分の中で大切にしておきたかったから。
- 4 親子そろってクエを取り逃がしたと思われる、村一番の漁師の座が危うくなるから。

6

次の文章を読んで、後の(1)～(5)に従って文章を書きなさい。

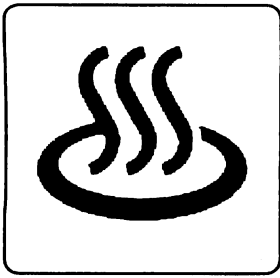
(10点)

著作権の都合により省略

——経済産業省ホームページより——

<http://www.meti.go.jp/press/2016/03/20170322002/20170322002.html>

A



現行  
JIS (国内規格)

B



ISO (国際規格)

- (1) 題名を書かないこと。
- (2) 二段落構成とすること。
- (3) 第一段落では、Aのマークを見たことがない人に、Aがどのようなマークかを言葉・文字で説明すること。「く」や「ゆ」などの記号は使ってはいけない。
- (4) 第二段落では、あなたが温泉関係者の場合AかBのどちらのマークを採用するかとその理由を書くこと。
- (5) 百五十文字以上、二百字以内で書くこと。

受 検 番 号

--

平成三十年度 柴田女子高等学校入学者選抜学力検査

国 語 解 答 用 紙

6							5					4				3		2			1			
							(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(1)	(5)	(4)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)		(3)	(2)	(1)
																		㊸	ア	カ	ア			A
																			ケ		縫			
																			イ					
											(2)								イ		合		(4)	
												(6)				(3)			イ	キ	イ			
																			キ		起			
																		㊹	ソ		伏			
												(7)							ン					
																			ウ	ク	ウ			
																			テ		連			
																			ン		鎖			
												(8)							エ	ケ	エ			
																			シ		後			
																			め		め			
																			る	る	れ			れ
																			オ	コ	オ			
																			ノ		狭			
																			ば		め			
																			す	ば	る			める